

春組『クリスターとおともだちになろう』



「ユニコーンを見たい」と子どもたちは、学校近くの林に罨や飾りをしかけました。仕掛けたお菓子を食べていたのは、ユニコーンではなくカラスでした。「ユニコーンはどこにいるのかな」と教師が聞くと、子どもたちは「空の上」「夢の中」「見えないけれどいるんだよ」と話しました。すてきな夢を与えてくれたユニコーンはわたしたちのそばにいるのでしょうか。

そんななか子どもたちは、ユニコーンのように白い毛のポニーであるクリスターに出会いました。「触ってみたい」「お散歩したい」「おともだちになりたい」と願った子どもたちは、クリスターのおうち(馬房)と庭(放牧場)を作っています。完成すればクリスターがやってきます。これから子どもたちとクリスターの日々を楽しくすごしていきたいです。